

2019 年度 佛教大学教員免許状更新講習

# 冬期 開講案内



BUKKYO UNIVERSITY



# 受講申込みの流れ

※2019年度より講習数・定員の拡大により、キャンセル待ち制度を廃止いたしました。  
申込み手順については、「受講申込みマニュアル」を必ず確認してください。

## 1. 利用者登録

佛教大学のホームページから教員免許更新講習システムに入り、[利用申し込みはこちら](#)より受講者登録をしてください。これまでに受講者 ID を取得された方は、同じ ID を使用可能です。



## 2. 講習予約

佛教大学 教員免許更新講習システムよりお申込みください。

<申込期間> **【先着順】** 11月2日(土) 10時 ~ 11月6日(水) 17時



## 3. 「事前アンケート」の入力

佛教大学 教員免許更新講習システムよりご入力ください。講習ごとに入力が必要です。

<入力締切> 11月14日(木) 18時まで



## 4. 「受講申込書」の印刷（※学校長等の署名・公印が必要）・本学に送付

佛教大学 教員免許更新講習システムより「受講申込書」を印刷してください。

「受講申込書」に写真貼付、押印、必要事項等の記入、証明者欄には、受講対象者であることを証明する勤務先の学校長等の署名・公印が必要となります。

<送付締切> **【必着】** 11月14日(木)

本学に「受講申込書」が到着後、請求書を郵送します。



## 5. 受講料の納入

「請求書」に記載の銀行口座へ受講料をお振り込みください。

<入金締切> 11月26日(火)



## 6. 受講決定（事務局）

「事前アンケートの入力」、「受講申込書の送付」、「受講料の納入」が確認できると「受講決定」の処理をし、システムから自動的に受講者に通知メールを送信します。



## 7. 「受講票」を印刷

佛教大学 免許更新講習システムより「受講票」を印刷し、講習当日に持参ください。

# 講習一覽

＜講習会場＞ 佛教大学紫野キャンパス

＜講習日程＞

領域	開催日	講習名	頁数
必修	12月8日（日）	教育の最新事情	4
	12月15日（日）	教育の最新事情	
	12月21日（土）	教育の最新事情	
	12月23日（月）	教育の最新事情	

領域	開催日	講習名	頁数
選択必修	12月7日（土）	学校を巡る教育問題	5
	12月14日（土）	教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）	
	12月22日（日）	学校を巡る教育問題	
	12月24日（火）	教育相談（いじめ及び不登校への対応を含む。）	

領域	開催日	講習名	頁数
選択	12月7日（土）	人間力をみがく 「こころの不調を抱える保護者と育てられる子ども-理解と対応-」	6
		指導力をみがく 「みんなを排除しない学校づくり-心理学的視点から-」	
	12月8日（日）	人間力をみがく 「ジェンダーの視座からみた日本人の生涯」	7

※同じ開催日の講習については同時間帯での実施となるため、どちらか一方しか受講することができません。

※各講習申込みが15名に満たない場合は閉講とすることがあります。  
あらかじめご了承ください。

## <時間割>

8:55までに 教室へ入室して ください	1時間目	2時間目	3時間目	4時間目
	9:00~10:30 90分	10:40~12:10 90分	12:50~14:20 90分	14:30~16:00 90分

## 講習詳細

### <必修領域>

紫野キャンパス

講習名	教育の最新事情 ①以外 午前 菅原 伸康 ① 午前 原 清治 午後 原 清治 午後 菅原 伸康	担当講師	原 清治 教育学部教授 菅原 伸康 関西学院大学教育学部教授
開催日	① 12月8日(日) ② 12月15日(日) ③ 12月21日(土) ④ 12月23日(月)	募集定員	①・② 各200名 ③・④ 各220名
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	—	受講料	6,000円
講習内容	<p>「国の教育政策や世界の教育の動向」、「教員としての子ども観、教育観等についての省察」、「子どもの発達に関する脳科学、心理学等における最新の知見」、「子どもの生活の変化を踏まえた課題」の4つの事項を中心に講習を行い、学校現場で教育実践を行うために求められる教育政策や教育問題に関する最新の知識・情報の修得を目指すとともに、特別支援などの今日的な教育課題についての理解も深める。</p>		

## 講習詳細

### <選択必修領域>

### 紫野キャンパス

講習名	学校を巡る教育問題	担当講師	原 清治 教育学部教授
開催日	① 12月7日(土) ② 12月22日(日)	募集定員	① 200名 ② 220名
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	6,000円
講習内容	<p>学校を巡る状況の変化を、最新の中教審答申や学習指導要領の改訂の文脈に沿って解説する。その際に、これまでの「ゆとり」を中心とした授業のあり方によって、児童・生徒の「学力」がどのように変化したのかを分析の基軸に据えたい。そのうえで、学校で起こる様々な問題への対処に、いかに組織的な対応が必要となるのかを論じる。その際に、「チーム学校」をキーワードとした制度改革の視点についても言及する。</p>		

### <選択必修領域>

### 紫野キャンパス

講習名	教育相談 (いじめ及び不登校への対応を含む。)	担当講師	原 清治 教育学部教授
開催日	① 12月14日(土) ② 12月24日(火)	募集定員	① 200名 ② 220名
対象職種	—	講習時間	6時間
主な受講対象者	特に制限なし	受講料	6,000円
講習内容	<p>いじめ防止対策法の策定以来、いじめや不登校の実態・背景がどのように変わりつつあるのか、また、ネットを介した「ネットいじめ」がどのような構造になっているのか等を、最新のデータやその分析を踏まえながら講習し、もって教育相談に資するための視点を提供する。</p>		

## 講習詳細

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	人間力をみがく 「こころの不調を抱える保護者と 育てられる子ども－理解と対応－」	担当講師	田野中 恭子 保健医療技術学部講師 土田 幸子 鈴鹿医療科学大学准教授
開催日	12月7日（土）	募集定員	100名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭 （全教科）、特別支援学校教諭、養護教諭、 栄養教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>国内の精神疾患患者数は390万人を超え、国民の約30人に1人、潜在的な人数を加えるとさらに多くの人がかこころの不調を抱えていると言われている。</p> <p>こころの不調を抱えている親と暮らす子どもも少なくない。この講習では、精神疾患や障害について学んだうえで、こころに不調がある親と育てられる子どもについてどのように理解し対応するかを考える。</p>		

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	指導力をみがく 「みんなを排除しない学校づくり －心理学的視点から－」	担当講師	渡邊 照美 教育学部准教授
開催日	12月8日（日）	募集定員	200名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭 （全教科）、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>子どもと関わる際、目の前にいる子どもだけを見るのではなく、子どもの背景（家族、地域等）を見ることは、子どもを理解する上で重要な視点です。また、子どもの発する言葉の一つひとつ、振る舞いの一つひとつの意味を理解することも重要です。子どもたちから発せられるそれらは、発達心理学的にみると、どのような解釈になるのかということをお皆さんと共に考えたいと思います。キーワードは「子ども理解・人間理解」「教育相談の現状と課題」「居場所作り」です。</p>		

## 講習詳細

<選択領域>

紫野キャンパス

講習名	人間力をみがく 「ジェンダーの視座からみた日本人の生涯」	担当講師	八木 透 歴史学部教授
開催日	12月8日（日）	募集定員	200名
対象職種	教諭	講習時間	6時間
主な受講対象者	幼稚園・小学校教諭、中学校・高等学校教諭 (全教科)、特別支援学校教諭	受講料	6,000円
講習内容	<p>男と女をめぐる問題、すなわち「ジェンダー」に関する問題は、今日の学校現場においても常に考えておかねばならない重要課題のひとつである。子どもたちにとっても、また家庭や社会においても、「ジェンダー」をめぐる議論は避けては通れない課題である。かつての日本の庶民社会においては、男女の性差はくらしのすべての場面で顕著に現れていた。産育儀礼から葬送儀礼に至る通過儀礼を事例として、ジェンダーの視座から日本人の生涯について考えてみたい。</p>		



お問い合わせ先

〒603-8301

京都市北区紫野北花ノ坊町 96

佛教大学 教員免許状更新講習係

Tel : 075-493-9006

E-mail : [menkyo@bukkyo-u.ac.jp](mailto:menkyo@bukkyo-u.ac.jp)